

# News Release



平成28年9月16日

各報道機関文教担当記者 殿

## 台湾師範大学附属高級中学生が来学！ 9/21 本学附属高校生と英語でディスカッション

このたび、台湾師範大学附属高級中学（※）言語コースの生徒27名が、文部科学省「スーパーグローバルハイスクール」（SGH）指定校である金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校を訪問し、2年生118名と「食糧安全保障問題」について英語でグループ・ディスカッションを行います。

これは、本学附属高校2年生がSGHカリキュラムの中で行う課題研究「グローバル提案」において、各自が14カ国の大使となり「食糧安全保障問題」を議題として実施する「模擬国際会議」プログラムの中間報告に、台湾師範大学附属高級中学生が参加するもの。

今回の交流事業により、「食糧安全保障問題」というグローバルな課題について日本と台湾の高校生が多角的に議論を深め、同時に異文化を相互に理解するといった効果が期待されます。

本学附属高校は、平成26年度SGH校の指定以来、台湾師範大学附属高級中学を毎年3月に訪問し、交流事業を実施してきました。今年8月25日に本学附属高校は、台湾師範大学附属高級中学と「交流に関する覚書」を締結しており、今回は、この「覚書」に基づく事業として実施されることとなります。台湾師範大学附属高級中学による本学附属高校への訪問は、今回が初めてです。

なお、上記のほか、台湾師範大学附属高級中学生は本学附属高校の通常授業を見学し、1年生とは日本と台湾の文化を比較できるような英語ディスカッションも実施。さらに、部活動にも参加する予定です。23日には、金沢大学角間キャンパスを見学し学校教育学類教員・学生との交流会も行います。具体的なスケジュールについては、【別紙】のとおりです。

### 【台湾師範大学附属高級中学生との「食糧問題に関する英語ディスカッション」】

日時：平成28年9月21日（水）10：45～12：35

場所：金沢大学・附属高等学校1階 美術室、音楽室  
（石川県金沢市平和町1-1-15）

※高級中学：日本での高等学校にあたるもの

#### （本件紹介先）

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校 主幹教諭 山本 吉次 Tel：076-226-2158

#### （広報担当）

金沢大学総務部広報室 寺口 浩史 Tel：076-264-5024

金沢大学人間社会系事務部総務課附属学校事務係 鷺 浩志 Tel：076-226-2154

台湾師範大学附属高級中学校 金沢訪問事業 9月21日(水)

10時00分

来校 (師範大附属生 27名, 引率教員 2名, 案内人 1名)

10時10分～30分

歓迎セレモニー (学校代表挨拶・生徒代表挨拶)

10時45分～12時35分 (3・4時間目)

◎2年生交流事業 [食糧問題に関する英語ディスカッション]

会場: 美術室・音楽室

12時35分～13時25分

昼食 (2年生と)

13時25分～15時15分 (5・6時間目)

授業参観

15時25分～16時15分 (7時間目)

1年生交流事業 [簡単な英語によるディスカッション]

16時45分～17時30分

部活動

◎2年生交流事業 [食糧問題に関する英語ディスカッション]

①10時45分～10時55分 本校教員による説明

②10時55分～11時25分 2年A組生徒が14カ国の代表に分かれ、「グローバル提案」の概要を英語で説明し、その後それぞれの国の立場や食糧安全保障問題に関する意見を英語で述べ、台湾師範大附中の生徒と意見交換します。(「グローバル提案」の説明は2年A組のみです。)

③11時30分～11時55分 2年B組生徒が14カ国の代表に分かれ、それぞれの国の立場や食糧安全保障問題に関する意見を英語で述べ、台湾師範大附中の生徒と意見交換します。

④12時00分～12時25分 2年C組生徒が14カ国の代表に分かれ、それぞれの国の立場や食糧安全保障問題に関する意見を英語で述べ、台湾師範大附中の生徒と意見交換します。

⑤12時25分～12時35分 台湾師範大附中の教員による総括

※台湾師範大附中の生徒には2人または1人のグループを14個作ってもらい、②～④において、いずれかの国と組みます。